

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	にしぐちさわ 西口沢				
事業箇所	とよたしおおめまちよう 豊田市大沼町地内				
事業のあらまし	西口沢は、豊田市に位置する土石流危険溪流であり、流域の荒廃が著しく、溪床には不安定土砂が多量に堆積している。土石流が発生した場合、直下の人家6戸、県道足助下山線に甚大な被害を及ぼす恐れがある。このことから、砂防堰堤1基を整備する全体計画を策定し、土砂災害対策を進めるものである。				
事業目標	【達成（主要）目標】 ・ 人家6戸及び県道足助下山線を土砂災害から保護することを目標とする。 【副次目標】 ・ なし				
計画変更の推移		事前評価時 (2014)	再評価時 (2019)	変動要因の分析	
	事業期間	2015～2019	2015～2022	用地交渉の難航	
	事業費（億円）	1.2億円	1.5億円	精査によるもの	
	経費内訳	工事費	0.92億円	1.16億円	精査によるもの
		用補費	0.12億円	0.12億円	—
		その他	0.16億円	0.22億円	精査によるもの
事業内容	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 21m	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 21m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	【事前評価時の状況】 ・ 保全対象を土石流から保護する必要がある。 【再評価時の状況】 ・ 保全対象に変化はない。 【変動要因の分析】 ・ なし			
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。		
		【理由】 ・ 事業着手から必要性について変化はないため。			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】									
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	
	工種 区分	調査・設計	←	→							
		用地補償			←		→				
		工事					←			→	
		堰堤工					←			→	
		溪流保全工							←	→	
	事業費 (億円)	前回計画	1.2								1.2
		実績	0.26								0.26
		今回計画	0.26				1.24				1.5
	【進捗率】										
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況						
		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】					
	延長(km)	—	—	—	—	—					
	事業費(億円)	1.20	0.26	21.7%	1.50	17.3%					
	工事費	0.92	0.00	0.0%	1.16	0.0%					
	用補費	0.12	0.04	33.3%	0.12	33.3%					
	その他	0.16	0.22	137.5%	0.22	100.0%					
	【施工済みの内容】										
	なし										
	2) 未着手又は長期化の理由	・計画地の地権者から施設配置等について理解が得られず、用地取得が難航したため。									
	3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 ・なし 【今後の見込み】 ・阻害要因は解消されたため、工事着手し2022年には完了する見込みである。									
	判定	B A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。									
		【理由】 今後地元の意向に配慮して事業を進めることにより、計画通りの完成が見込まれるため。									
III 対応方針											
	継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。									
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容											

■対象（事業完了後 5年目） □対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

・該当なし

【主な評価内容】

・砂防堰堤や保全対象の状況から、事業効果を確認する。